

自粛要請で困窮するクラブ、活躍の場を失ったアーティスト、自宅待機のファンをつなぐ

ABEMA「Fight COVID19 Online EVENT YOUR HOUSE by EDGE HOUSE/block.fm」

初回放送の視聴数は4.3万視聴超え

☆ Taku Takahashi(m-flo, block.fm)、田中知之(FPM)が
DJプレイで新型コロナウイルス感染予防を啓蒙

zoomを活用し、視聴者とスタジオがつながり

老若男女大人から子供までが参加する新感覚のバーチャルダンスフロアが実現

#YOURHOUSE #STAYHOME #ジタクラブ #ヴァーチャルダンスフロア

テレビ&ビデオエンターテインメント「ABEMA」を運営する株式会社AbemaTV（東京都渋谷区、代表取締役社長：藤田晋）は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染に配慮した今までにない新たなホームエンターテイメントとしてオンラインに特化したライブ配信番組「Fight COVID19 Online EVENT“YOUR HOUSE by EDGE HOUSE/block.fm”」を2020年4月26日（日）に開始しました。初回放送は☆Taku Takahashi(m-flo, block.fm)、田中知之（FPM）がホストとなりDJプレイを披露し、累計視聴数は43,000回をこえ、大きな反響をいただきました。



番組は☆Taku Takahashi(m-flo, block.fm) とMCのトークセッション始まり、困窮するクラブの実態やアーティストの自粛状況などを伝えながら、この状況だからこそ皆でできることとして“外出自粛の呼びかけ”や“手洗いの重要性”など新型コロナウイルス感染予防アクションの啓蒙を行いました。

DJプレイは田中知之(FPM)、☆Taku Takahashiさんの順で進行し、今クラブに行きたくても行けない人々から“本当にクラブにいるみたい”、“セットリストが豪華すぎる”など大きな反響がありました。また、離れ離れになったアーティストとファンをつなぐ新しいホームエンターテイメントを提唱する本番組の新たな取り組みとして、WEB会議システムZOOMを活用し、視聴者の自宅とスタジオをつなぎシームレスにライブを楽しめるシステムを構築しました。ZOOMを介して老若男女大人から子供までたくさんの方々が参加し、今までのクラブの概念をくつがすバーチャルダンスフロアが形成され、この状況だからこそその新感覚なホームエンターテイメントが実現しました。

また、5月3日（日）に行われる第2回放送のホストDJとして、発表済みの石野卓球に続き、新たに若手アーティストのリリースを目的としたインターネットレーベル“TREKKIE TRAX”を主宰するSeimeiさんの参加も決定いたしました。

配信直後のホストDJのコメント

Qに実際に番組「Fight COVID19 Online EVENT“YOUR HOUSE by EDGE HOUSE/ block.fm”」でDJプレイをしてみているいかがでしたか？

☆Taku Takahashi

みんな離れ離れなんですけど、その中でZOOMを使って見てくれている人たちが家から参加してもらえたことが、すごい楽しかったです。また、日本で今までこのような取り組みは多くなかったので、僕らがこうやってできたことは光栄です。ここから色々なDJたちが素晴らしいプレイをするので楽しみにしてください！

田中知之(FPM)

本当に楽しかったです。もっと孤独なのかなと思ったのですが、みんながZOOMで参加してくれて、子供たちもお茶の間で楽しんでくれたので、ダンスミュージックの新しい可能性を感じました。ネガティブなことだけでなくポジティブなこういうきっかけが増えてくれたら嬉しいです。

初回放送の様子



Fight COVID19 Online EVENT

“YOUR HOUSE by EDGE HOUSE/block.fm” 番組概要

本番組はABEMAの“HIP HOP チャンネル”にてライブ配信形式の番組として放送します。番組内では手洗いや、外出自粛の啓蒙など新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ呼びかけを行うとともに、ダンスミュージックを通じた運動不足・ストレス解消にも寄与する全く新しいオンラインイベントとなっています。

ABEMAを通じて自宅でも音楽イベントを体感できる場の提供を目指し、自宅がクラブに変わると自宅時間がより楽しくなるをテーマに「#YOURHOUSE #STAYHOME #ジタクラブ #ヴァーチャルダンスフロア」を提唱していきます。

■ 放送番組名

Fight COVID19 Online EVENT
“YOUR HOUSE by EDGE HOUSE/block.fm”

(ABEMA HIPHOPチャンネル)

■ 番組放送日/出演者

初回放送:4月26日(日) : ☆Taku Takahashi(m-flo, block.fm) /
Tomoyuki Tanaka(FPM)

第2回 : 5月3日(日) : 石野卓球 / Seimei

第3回 : 5月10日(日) : DJ DARUMA(PKCZ®) /JOMMY/okadada

第4回 : 5月17日(日) : starRo / Tomoyuki Tanaka (FPM)/moe

第5回 : 5月24日(日) : DJ DARUMA(PKCZ®) /JOMMY/Licaxxx

■ 放送時間帯

20:00~22:30

※放送日及び放送時間は変動する可能性があります。予めご了承ください。

■ 放送内容

アーティストによる新型コロナウイルス感染拡大防止呼びかけ

アーティストより「手洗い」、「外出自粛の促し」の呼びかけ

アーティストによる音楽配信

出演アーティストがDJプレイします。視聴者の皆様は自宅をダンスフロアとしてお楽しみください。

スタジオと自宅をつなぐバーチャルダンスフロア体験

ZOOMを活用し、視聴者の自宅とスタジオをつなぐ双方向にライブを楽しめるインタラクティブな取り組みを行います。



<出演者プロフィール：石野卓球>



1989年にピエール瀧らと"電気グルーヴ"を結成。1995年には初のソロアルバム『DOVE LOVES DUB』をリリース、この頃から本格的にDJとしての活動もスタートする。1997年からはヨーロッパを中心とした海外での活動も積極的に行い始め、1998年にはベルリンで行われる世界最大のテクノ・フェスティバル"Love Parade"のFinal Gatheringで150万人の前でプレイした。1999年から2013年までは1万人以上を集める日本最大の大型屋内レイヴ"WIRE"を主宰し、精力的に海外のDJ/アーティストを日本に紹介している。

2012年7月には1999年より2011年までにWIRE COMPILATIONに提供した楽曲を集めたDisc1と未発表音源などをコンパイルしたDisc2との2枚組『WIRE TRAX 1999-2012』をリリース。2015年12月には、New Orderのニュー・アルバム『Music Complete』からのシングルカット曲『Tutti Frutti』のリミックスを日本人で唯一担当した。そして2016年8月、前作から6年振りとなるソロアルバム『LUNATIQUE』、12月にはリミックスアルバム『EUQITANUL』をリリース。

2017年12月27日に1年4か月ぶりの最新ソロアルバム『ACID TEKNO DISKO BEATz』をリリースし、2018年1月24日にはこれまでのソロワークを8枚組にまとめた『Takkyu Ishino Works 1983~2017』リリース。現在、DJ/プロデューサー、リミキサーとして多彩な活動をおこなっている。

www.takkyuishino.com

<出演者プロフィール：okadada>



DJ/producer.

東京、関西に限らず全国各地、多岐にわたるパーティーでDJとして出演し、ネットレーベル「maltine records」やbandcampで楽曲をリリース。tofubeatsとのユニット「dancinthruthenights」としても極稀に活動中。

大規模な都内のクラブや「lost decade」「LESS」「AUDIO TWO」「now romantic」といったレギュラーパーティーから、大小、場所問わず野外フェスからコアなパーティーへの出演等、前例に無い幅広く活動し各所に存在。

2018年末には代官山UNITでの単独ロングセットを成功に収めた。

その他各種コンピレーションやRed Bullへの楽曲提供、FPMのMegamix、ZEN-LA-ROCK、韻踏合組合、夢眠ねむ、ディスク百合おん、小泉今日子、早見優等のRemix、雑誌ユースカへの執筆、スペシャの番組でカラオケ等、様々な活動。

<発足者/出演者プロフィール：JOMMY>



日本、アジアのパーティ・シーンを飛び回り、各地から高い支持を得ているDJ。ブランドPRとしての顔も持ち、音楽、ファッション、アートなど多彩なカルチャーに精通する“TOKYO”ストリートムーブメントの象徴的存在として活動している。

ルーツは、10代から身を置いたストリートダンス・シーン。ダンスはもちろんのこと、90年代以降のクラブ・ミュージックをリアルタイムに体験し、ハイセンスな音楽性とファッション的感性を磨き上げた。その絶対的な核を時代ごとにアップデートさせ、様々なパーティでバリエーション豊富なサウンドをプレイ。ヒップホップ、ハウス、ニューディスコ、さらには最前線のトラップやベースミュージックまでを操る。

2018年以降は世界で同時進行的に盛り上がりを見せつつあるハウスやテクノの新しい波をいち早く吸収。ミニマルな展開と深いグルーヴでオーディエンスを陶酔させるテックハウスを軸にプレイし、日本はもとよりアジア圏でテックハウス・ムーブメントの旗手として目されている。

現在は渋谷・VISIONで毎週土曜日にテックハウスを軸とした本格派ダンス・ミュージック・イベント『EDGE HOUSE』のレジデントDJをDJ DARUMA (PKCZ®) とともに務めるなど、次なるシーンを牽引している。

[Instagram] <https://instagram.com/jommytokio/>

[Blog] <http://blog.honeyee.com/jommy/>

<出演者プロフィール : starRo >



本名：溝口 真矢

JazzyなコードワークHipHop/R&B/Afrobeats/Trap/House/Ambient/Indies Rockなど様々なジャンルを全て消化したジャンルレスなスタイルで独自の音楽を生み出す、UPROXX誌曰く、「恐らく、本当の意味でグラミーにノミネートされた最初のSoundCloud発プロデューサー」。

2010年からJanet JacksonなどのリミックスなどでSoundCloudで頭角を現し、2013年GoldLink, Tom Mischなどを排出したネットレーベルSoulectionと契約。1ヶ月で300万再生を記録したFrank Ocean Remixなどのリミックスワークだけにとどまらず、インストトラック、シンガー・ラッパーをフィーチャーしたオリジナル楽曲提供、最近ではPOPS研究会名義で自身がボーカルも務める一人バンドプロジェクト、DJなど、活動スタイルも多岐にわたる。

ロックバンドを髣髴させるエネルギッシュなアクションと楽器演奏を織り交ぜた独特のライブスタイルも注目を集めており、Soulection FounderのJoe Kayから“間違いなくこれまでのベストアクト”と評される。Anderson Paakの欧州ツアーサポート、Chet Faker, Little Dragonの北米ツアーサポート、Joey BadA\$\$, Kaytranada, DJ Premier, Flume, Giraffage, Gold Linkなど数々の共演、各種フェスティバルの出演、自身の世界ツアーなど、パフォーマーとしての地位も磐石なものにしている。

2017年グラミー賞最優秀リミックス部門にノミネートされた以降は、商業音楽のプロデューサーも経て、2019年に日本帰国。音楽活動の傍ら、執筆やワークショップ、支援活動を通して日本のインディーズアーティストの活性化のための活動にも従事している。

<出演者プロフィール : seimei >



若手アーティストのリリースを目的としたインターネットレーベル『TREKKIE TRAX』主宰の一人。主に、Techno, House, Discoなどの四つ打ちや、Hiphop, Trap, Future Bass, Jukeなどを中心にプレイする。Seimei & TaimeiやTREKKIE TRAX CREW、そしてソロとして、都内だけでなく大阪、名古屋、札幌など全国各地のクラブ、大箱小箱問わず様々な現場をこなす一方、TREKKIE TRAXによるレーベルナイトのオーガナイズや、TOYOTA ROCK FESTIVAL, OUTLOOK FESTIVAL等のフェスへの出演など多岐に渡って活躍中。それらの活動は、渋谷2.5DやBlock fm、雑誌Groove、MTV等の、数多くのメディアで取り上げられ、2013年12月からは、弟Taimei aka Carpenter、そして盟友andrew (Eiji Ando)と共にパーソナリティーを務める『Rewind!!!』が日本最大のダンスミュージック専門インターネットラジオ局 Block fmにてスタート。2014年1月からはアメリカ、サンフランシスコに移住し、サンフランシスコのみならずシアトルやロサンゼルスなどでもDJとしてプレイ。これまでにDJ Paypal, DJ Earl, Addison Groove, DJ Sliink, Machinedrum, Wave Racer, Basenji, Promnite, Lido, Brasstracks, Purity Ringなどと共演。さらに、ロンドンを拠点とするPC Music初の北米ツアーでは、Sophie, A.G.Cook, QTなどのサポートを行い、翌2015年には、TREKKIE TRAXの一員として、ロンドンのラジオ局Rinse FMでHudson MohawkeやBaauerなどを輩出したLuckyMeが持つ番組や、Nina Las Vegasがオーストラリアの国営放送局、triple J内で持つ番組に日本人初のゲストDJとして参加するなど国際的な活躍を見せた。また、地元サンフランシスコでは、Giraffage, Blackbird Blackbird, Grimecraft, AViDDなどの盟友と共に、オリジナル楽曲やRemix制作を行い、自身のオリジナル楽曲が、同上のLucky Me主宰のラジオショーなどでプレイされ、更にそのトラックがフランスのBig Dope Pが主宰するMovel Traxxのコンピレーションに収録されるなど、レーベル運営の傍ら、トラックメーカーとしても活動中。

<発足者/出演者プロフィール：☆Taku Takahashi(m-flo, block.fm)>



DJ、プロデューサー。98年にVERBAL、LISAとm-floを結成。

ソロとしてもCalvin Harris、The Ting Tings、NEWS、Crystal Kay、加藤ミリヤ、MINMI、EXIDなど

国内外アーティストのプロデュースやRemix制作も行うほか、

アニメ「Panty&Stocking with Garterbelt」、ドラマ・映画「信長協奏曲」、ゲーム「ロード オブ ヴァーミリオン III」など様々な分野でサウンドトラックも監修。

2010年にリリースした「Incoming... TAKU Remix」は世界最大のダンスミュージック配信サイト“beatport”で、D&Bチャートにて年間1位を獲得。

また同曲で、過去受賞者にはアンダーワールドやファットボーイ・スリム、ジャスティス等、今や誰もが知っているスーパースター達が名を連ねる『beatport MUSIC AWARDS 2011 TOP TRACKS』を獲得し、日本人として初めての快挙を成し遂げ、名実ともに世界に通用する事を証明した。

国内外でのDJ活動でクラブシーンでも絶大な支持を集め、LOUD“DJ50/50”ランキング国内の部で3年連続1位を獲得し、日本を牽引する存在としてTOP DJの仲間入りを果たす。

2011年に自身が立ち上げた日本初のダンスミュージック専門インターネットラジオ「block.fm」は新たな音楽ムーブメントの起点となっている。

LISAが復帰しリユニオンを果たしたm-floの最新アルバム「KYO」が好評発売中。

<http://twitter.com/takudj>

<http://block.fm/>

<https://m-flo.com/>

<発足者/出演者プロフィール：田中知之(FPM) >



DJ / プロデューサーとして国内外で活躍。

1995年にリリースされたピチカート・ファイブのアルバム『ロマンチック'96』の中に、自身のソロ・プロジェクトFantastic Plastic Machine = FPM 名義の楽曲「ジェット機のハウス」が収録されメジャーデビュー。

97年には1stアルバムとなる『The Fantastic Plastic Machine』をリリース。

その他アーティストへの楽曲提供やプロデュースも多数。リミキサーとしては、FATBOY SLIM、布袋寅泰、東京スカパラダイスオーケストラ、UNICORN、くるり、サカナクションなど100曲以上の作品を手掛けている。

DJとしては、国内の有名フェスは元より、米国のコーチェラ・フェスティバルやイギリスのレディング・フェスティバルなど海外の有名フェスへの出演経験も多数。豊富な音楽知識とセンスに裏打ちされたプレイスタイルで、多数のファッションブランドのパーティでのDJなど、クラブのみならず各方面で絶大な信頼を得ている。

4月22日に、初となる本名の“田中知之”名義で「Alone」が配信リリースされた。

<http://www.fpmnet.com/>

<発足者/出演者プロフィール：DJ DARUMA(PKZ®)>



2014年よりLDH JAPANに所属。プロデュース集団PKZ®に所属し様々なイベントや楽曲を手がけ日本のエンターテインメントの現在進行形を担う1人である。DJとしてもEDCやTOMORROWLANDなど数多くの海外大型フェスに出演し、現在は大人気パーティ“EDGE HOUSE”そして音楽レーベル“EDGE HOUSE”の主宰を務めアジアから世界へ良質な最新ダンスミュージックを発信。

自身のストリートファッションブランド“FULL-BK”のディレクションも手がけ数多くのトレンドバズを生み出している。

女の子と男の子二児の父。

[Instagram]

DJ DARUMA <https://www.instagram.com/djdaruma/>

<出演者プロフィール : moe>



日本人最年少にして、ULTRA EUROPE、ULTRA AUSTRALIA、ULTRA JAPAN、EDC JAPAN、WIRED MUSIC FESTIVALと数々の大型フェスに大抜擢されるなか、2017年12月には、国内DJ初となるNIKEサポートの元、アジアツアーを行う。

これまでに約10ヶ国以上の主要クラブやフェスに出演している。彼女の DJ スキルと幅広い選曲、ヴィジュアルは、次世代の DJ アインコンとして確立した。18歳で出演したAudio Tokyo Electronic Music FestivalにVITALIC、DUSTY KID等との出演をきっかけに、これまでに数々のアーティストと共演している。

また日本最大のダンスミュージックラジオ局block.fmのラジオパーソナリティを努め、Flumeをはじめとする著名アーティストをゲストに迎えている。オリジナル曲「Babe」はSkrillex が主宰するレーベル「NEST HQ」にピックアップされた。2018年は海外レーベルからのリリースを予定している。彼女の世界観は音楽シーンのみならず、NYLONオフィシャルプロガーとしても活動し、ストリートブランド「Neon Mafia」のモデルにも抜擢されている。

<出演者プロフィール : Licaxxx>



東京を拠点に活動するDJ、ビートメイカー、編集者、ラジオパーソナリティ。2010年にDJをスタート。マシンテクノ・ハウスを基調にしながら、ユースカルチャーの影響を感じさせるテンションを操り、大胆にフロアをまとめ上げる。

2016年にBoiler Room Tokyoに出演した際の動画は50万回以上再生されており、Fuji Rockなど多数の日本国内の大型音楽フェスや、CIRCOLOCO@DC10 などヨーロッパを代表するクラブイベントに出演。日本国内ではPeggy Gou、Randomer、Mall Grab、DJ HAUS、Anthony Naples、Max Greaf、Lapaluxらの来日をサポートし、共演している。さらに、NTS RadioやRince Franceなどのローカルなラジオにミックスを提供するなど幅広い活動を行っている。

さらにジャイルス・ピーターソンにインスパイアされたビデオストリームラジオ「Tokyo Community Radio」の主宰。若い才能に焦点を当て、日本のローカルDJのレギュラー放送に加え、東京を訪れた世界中のローカルDJとの交流の場を目指している。

また、アンビエントを基本としたファッションショーの音楽などを多数制作しており、Chika Kisadaのミラノコレクションや、dressedundressdの東京コレクションに使用された。

<https://twitter.com/Licaxxx>
<https://www.residentadvisor.net/dj/licaxxx>
<https://www.instagram.com/licaxxx1/>
<https://soundcloud.com/rikahirota>
<https://www.facebook.com/licax3.official/>

<VJプロフィール : MANAMI >



2010年よりVJのキャリアをスタートし、WOMB・Sound Museum Vision・ageHa・VENT等、都内のクラブを中心に活動しながらFujirock Festival・Summer Sonic・Ultra Japan・Mutek.JPなど数多くの大型フェスにも出演。Fujirock FestivalではGanban StageのVJ兼ステージの映像ディレクターとして起用され2019年にはFujirock全体のコンセプトビジュアルを担当。

国内のみならず、Singaporeで3万人規模で行われるエレクトロニックダンスミュージックフェスティバル「ZOUK OUT」(2013年より3年連続出演)やオランダ・Amsterdamで行われるテクノミュージック最大規模のフェスティバル「Awakenings Festival」(2019年)、カナダ・バンクーバーでの都市型アートミュージックフェスティバル「NewForms Festival」(2019年)など海外でも精力的に活動する。

モーショングラフィックとCGを軸に、ファッションショーやコンサート、ミュージックビデオなど様々な分野においても映像作品を提供しており、ジャンルや枠にとらわれないボーダレスな世界観、VJならではの空間演出されたデザイン性の高い映像が評価されている。

「ABEMA」は、2016年4月に本開局した、テレビ&ビデオエンターテインメントとして展開する動画配信事業。緊急速報をはじめとした24時間放送のニュースのほか、オリジナルのドラマや恋愛リアリティーショー、アニメ、スポーツなど、多彩な番組をお楽しみいただけます。また、オリジナルエピソード数は国内発の動画サービスで日本No.1（※1）を誇り、総エピソード数は常時26,000本以上を配信。登録は不要で、スマートフォンやPC、タブレット、主要なテレビデバイスにも対応し、いつでもどこでも、様々なシチュエーションで利用することができます。さらに、通信量を半分に削減可能な「通信量節約モード」や、放送中の番組を最初から視聴することができる「追っかけ再生機能」など、利便性を高めるための取り組みも積極的に行っています。

（※1） 2020年4月時点、自社調べ

名称：「ABEMA（アベマ）」

配信：ブラウザ / Google Play / App Store / Amazon Appstore

推奨環境：

・ブラウザ（パソコン）

推奨OS：Mac OS X 10.10以降、Windows 8.1以降

推奨ブラウザ：Chrome最新版、Safari最新版（Mac）、Edge最新版（Windows）

・ブラウザ（スマートフォン/タブレット）

推奨OS：Android 8.0以降、iOS 11.0以降

推奨ブラウザ：Chrome最新版（Android）、Safari最新版（iOS）

・Androidスマートフォン/タブレット

Android 5.0以降

・iPhone/iPad

iOS 11.0以降のiPhone(5S以降)、iPad(第5世代以降)、iPad Air、iPad mini(2以降)

・Fire タブレット

Fire OS 5.6.0以降

・テレビ

シャープ AQUOS

ソニー BRAVIA®

パナソニック VIERA

船井電機 funai

東芝 REGZA

・セットトップボックス

レオバレス21 LifeStick

Amazon Fire TV 4K

Amazon Fire TV

Amazon Fire TV Stick

AppleTV（第4世代）

CCCAIR AIR Stick 4K

Google Chromecast（推奨環境：第1世代以降）

・スマートスピーカー

Amazon Echo Dot

Amazon Echo

Amazon Echo Plus

LINE Clova Desk

利用料金：無料

■ URL

「ABEMA」 <https://abema.tv/>

「ABEMAビデオ」 <https://abema.tv/video>

Google Play <https://play.google.com/store/apps/details?id=tv.abema>

App Store <https://itunes.apple.com/us/app/abematv/id1074866833?l=ja&ls=1&mt=8>

Amazon Appstore <https://www.amazon.co.jp/gp/product/B01M5DGW0G/>

「ABEMA」LINE <https://line.me/R/ti/p/%40abema>（ID:ABEMA）

「ABEMA」Twitter <https://twitter.com/ABEMA>

「ABEMA」Facebook <https://www.facebook.com/ABEMAofficial/>

「ABEMA」YouTube https://www.youtube.com/channel/UCLsdm7nCJCVTWSid7G_f0Pg

「ABEMA」Instagram https://www.instagram.com/abema_official/?hl=ja

※サービス名称の表記にご注意ください。

○「ABEMA（アベマ）」 ×「Ameba（アメーバ）」